『MASUNAGA G.M.S.シリーズ』

『MASUNAGA 光輝シリーズ』

『MASUNAGA since 1905』

『MASUNAGA designed by Kenzo Takada』

高級眼鏡フレーム製造販売の老舗・増永眼鏡 2021AWコレクションを発表

彫刻的な大胆なカッティングで シャープで精悍な構造美を体現した 『MASUNAGA designed by Kenzo Takada』他 11月1日より全4シリーズ登場

1905年（明治38年）に福井に初めて眼鏡産業を持ち込み「眼鏡産業の祖」と称される初代 増永五左衛門が創業した、高級眼鏡フレーム製造販売の老舗、増永眼鏡株式会社（所在地：福井県福井市、代表取締役：増永 宗大郎）は、コレクションファッションデザイナー高田賢三氏をディレクターに迎えハイクオリティーなアイウェアを展開する『MASUNAGA designed by Kenzo Takada』をメインに、『MASUNAGA since 1905』『MASUNAGA G.M.S.シリーズ』をはじめとする2021AW Collectionなど全4シリーズを2021年11月1日より、当社直営店を中心に発売を開始いたします。

直営店情報

青山店
東京都港区北青山2-12-34
営業時間：11:00 ～ 20:00
定 休 日：第1・第3・第5火曜日

阪急三番街店
大阪府大阪市北区芝田1-1-3
阪急三番街 南館1F うめ茶小路
営業時間：10:00 ～ 21:00
定 休 日：不定休

LACHIC店
愛知県名古屋市中区栄3-6-1 LACHIC 6F
営業時間：11:00 ～ 21:00
定 休 日：不定休

学園前店（奈良）
奈良県奈良市藤ノ木台4-1-18
営業時間：11:00 ～ 19:00
定 休 日：火曜日

『MASUNAGA designed by Kenzo Takada』

ジャパニーズファッションの海外進出の先駆者として大きな活躍を果たした、デザイナー高田賢三氏をディレクターに迎えたコレクションです。増永眼鏡のものづくりを、高田氏のフィルターを通じ、工芸品、装飾品など、様々な切り口から普遍的な価値を生み出すべく、ハイクオリティーなアイウェアとして表現していきます。滑らかな肌触り、美しい表情が風格をしめす「Kabuto」は、90年代からインスピレーションを受けた天地の浅い横長シルエットのキャットアイサングラスです。10㎜厚のアセテートを使用することで、外形に彫刻的な大胆なカッティングを施すことができ、シャープで精悍な造形美を表現。カッティング部分にはホーニングを施し、日本人の美意識「光と影」の陰影が最も美しく表れる平面と直線で構成しました。コアの模様が透けて見えるテンプル、オリジナルの丁番、テンプルエンドのメタルパーツなど細部にまで徹底してこだわったコンビネーションテンプルも美しさをプラスします。

【モ　デ　ル】Kabuto
【価　　格】¥65,000（税抜）
【素　　材】アセテート＋チタン
【バリエーション】4型各2～4色展開

『MASUNAGA since 1905』

超音速旅客機の名から名付けられた「CONCORDE」は、調和を意味します。フロント部分は0.6mmのβチタンの板をベースに構成し、ブリッジ裏にブロー智機能を組み込み、全体的なフォルムをきれいに仕上げました。上から見た際の立体的なブリッジ、極薄リム、トップバーの三重構造がアクセントに。バー部分は0.6mmのフロントをプレスで90度曲げて作られ、装飾だけでなく、強度・機能性も兼ね備えました。チタンとアセテートを完璧に調和したコンビネーションフレームは、フロントにマット調のネイビーや透明色のソフトリムを追加することで、質感のコントラストを楽しめます。

【モ　デ　ル】CONCORDE II
【価　　格】¥50,000（税抜）
【素　　材】チタン
【バリエーション】7型各2～4色展開

『MASUNAGA G.M.S.シリーズ』

GMS シリーズは、1933 年に昭和天皇へ献上した3本の丸メガネをルーツにデザインされています。2005 年に「GMS-LIMITED」となって復活。今は充実したラインナップとなり、それぞれの魅力を伝えます。プラスチックフレーム特有の質感や存在感を残しつつ、フレームの厚みや幅を薄く細く設計することで、軽量かつソフトな掛け心地を提供します。生地の厚みに強弱をつけることで、強度を保ちつつ軽く掛けやすいフレームに仕上がりました。新デザインのテンプルは、細身のラインを活かしたモダンな印象です。ヨロイは柔らかな曲線デザインのスリムな仕上がりで、シンプルながらも計算されたバランス感が美しさの鍵となっています。

【モ　デ　ル】GMS-833
【価　　格】¥37,000（税抜）
【素　　材】アセテート+チタン
【バリエーション】3型各3～4色展開

『MASUNAGA 光輝シリーズ』

光輝シリーズは、1970年の大阪万博でタイムカプセルに収納されたものの後継モデルとして誕生しました。000 から始まり、今では玉形のバリエーションが豊富なラインナップとなっています。主に、3つのライン：フルアセテートライン・チタンテンプルライン・ガラス偏光サングラスラインで構成されています。角張ったラインで太めスクエアシェイプの089SGは、ボリュームとシルエットで遊ぶ個性が際立つアイテムです。7枚丁番を採用した堅牢なつくりで、テンプルエンドに彫り込まれたMマークはアセテート生地による陰影をつけています。ガラス偏光レンズを採用し、レンズが曇った際にロゴが浮かび上がるプレスロゴを取り入れました。

【モ　デ　ル】光輝 089 SG
【価　　格】¥35,000（税抜）
【素　　材】アセテート
【バリエーション】4型各2～3色展開

【会社に関するお問い合わせ先】増永眼鏡株式会社 東京事務所　担当：野原弘道　〒107-0061 東京都港区北青山2-12-34　TEL：03-3403-1918　FAX：03-3403-1905
MAIL：nohara@masunaga-opt.co.jp　URL：http://www.masunaga-opt.co.jp
【取材に関するお問い合わせ先】株式会社SUZU PR COMP ANY　担当：鈴江恵子　TEL：080-6390-8284　MAIL：info@suzu-pr.com　URL：http://suzu-pr.com/

〈提供画像〉https://bit.ly/2YpQIKQ